

株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ

2024 年 3 月期 1Q 決算説明動画

2023 年 8 月 17 日

イベント概要

[企業名]	株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ		
[企業 ID]	4331		
[イベント言語]	JPN		
[イベント種類]	決算説明会		
[イベント名]	2024 年 3 月期 1Q 決算説明動画		
[決算期]	2024 年度 第 1 四半期		
[日程]	2023 年 8 月 17 日		
[ページ数]	21		
[時間]	15:30 – 15:41 (合計：11 分、登壇：11 分)		
[開催場所]	インターネット配信		
[会場面積]			
[出席人数]			
[登壇者]	1 名 代表取締役社長 岩瀬 賢治（以下、岩瀬）		

サポート

日本	050-5212-7790	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasia.com

1 上期業績予想 上方修正

- 婚礼事業は計画通り。ホテル事業・旅行事業（ハネムーン企画販売）等が計画を上回る。
- 前回発表 上期業績予想 → 今回発表 上期業績予想
売上高 21,000百万円 → 21,300百万円 (+ 1.4%)
営業利益 900百万円 → 1,100百万円 (+22.2%)

2 受注残組数 前年同時期比改善

- 2023年3月末時点 90.3% → 2023年7月末時点 93.1% (+2.8%pt)
- 広告出稿を始めとする積極的な営業投資により受注改善

3 ホテル事業・コンサルティング事業（婚礼運営受託）好調

- 婚礼運営受託 受注残組数 前年同期比144.3%
- TRUNK(HOTEL) CAT STREET（渋谷区神宮前）ADR70,000円超え

岩瀬：株式会社テイクアンドギヴ・ニーズの岩瀬でございます。2024年3月期第1四半期の決算についてご説明いたします。

最初に、決算のポイントをエグゼクティブサマリーとしてまとめました。

1点目、上期の業績予想を上方修正いたしました。2点目、受注残組数の前年同時期比が3月末よりも改善しております。3点目、ホテル事業・コンサルティング事業が引き続き好調に推移しております。

上期 上方修正 競争力維持のため営業投資継続、通期は据え置き

単位:百万円	第2四半期（累計）					通期		
	2023/3 実績 (A)	2024/3 5月予想 (B)	2024/3 今回予想 (C)	増減額 (C-A)	前回 予想比 (C-B)	2023/3 実績 (D)	2024/3 予想 (E)	増減額 (E-D)
売上高	22,602	21,000	21,300	-1,302	+300	45,532	45,000	-532
営業利益	2,789	900	1,100	-1,689	+200	3,681	4,000	+318
経常利益	2,580	600	850	-1,730	+250	3,181	3,400	+218
当期純利益	4,178 ^(*)	300	500	-3,678 ^(*)	+200	4,108	1,700	-2,408

(*) 2023/3期：減資による繰延税金資産繰入れ（法人税等調整額▲1,573百万円）/新型コロナ関連補助金+380百万円/店舗の減損損失等▲798百万円計上

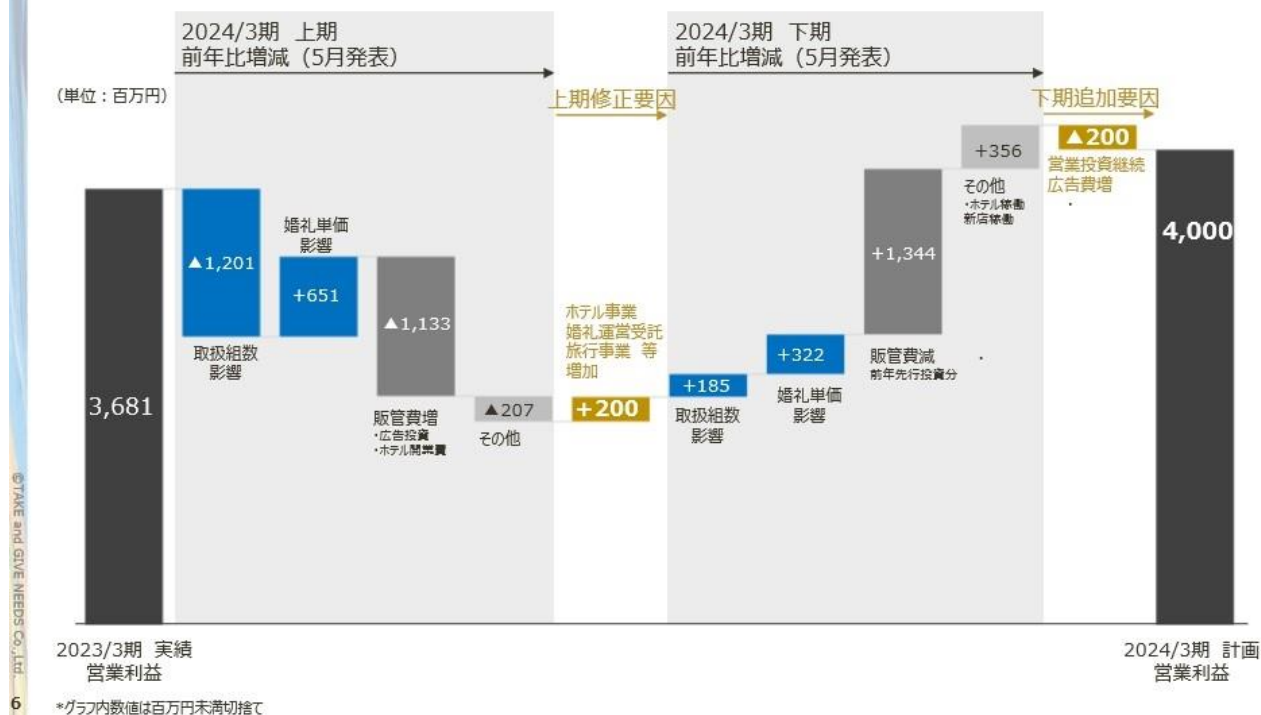
詳細をご説明いたします。1点目の上方修正に関してです。

上期のみ、売上高3億円、営業利益2億円、経常利益2億5,000万円、当期純利益2億円の上方修正をいたしました。通期は据え置きとさせていただいております。理由は次のページで図解をしております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

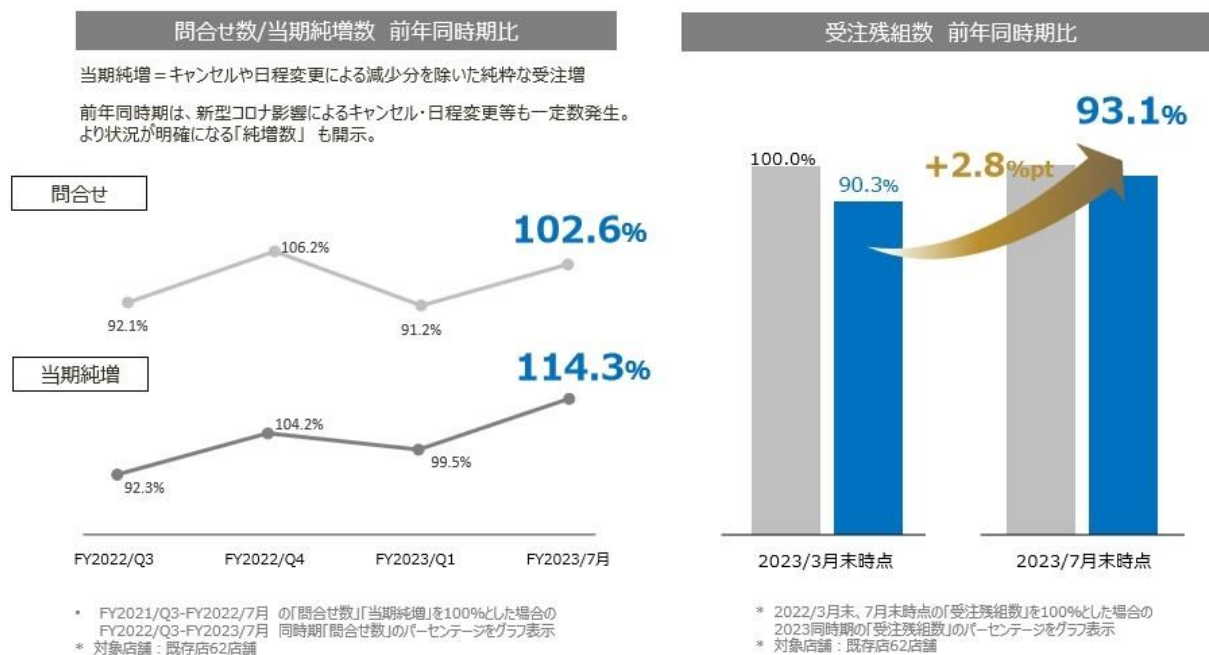
上期 上方修正 競争力維持のため、営業投資継続し、通期は据え置き



上期業績予想の上方修正は、ホテル事業やハネムーン企画販売を主軸とするグループ会社の旅行事業が計画を上回っていることが主な理由です。

一方で、婚礼事業は、取扱組数、単価ともに計画通りですが、下期にも引き続き受注強化に取り組むため、広告などの追加投資によるコスト増を見込み、通期予想は据え置きとさせていただきました。

受注残組数 前年同時期比改善



2点目の受注残組数に関してです。左のグラフに記載の通り、広告出稿などの積極投資により、直近7月の問合せは前年比で100%を超えています。

今回は問合せだけでなく、当期純増数という数値も開示させていただいております。当期純増数とは、問合せから実際に見学にお越しいただきお申し込みいただいた受注数から、一部キャンセルや日程変更などによる減少分を引いた、最終的な今期の受注残組数の増加を意味します。

2022年度の初頭はオミクロン株が出現するなど、一部キャンセルや日程変更が発生していたため、それらの影響を除いた状態の数値を開示いたしました。これらの結果、右側のグラフにあります通り、受注残組数の前年同時期比は、3月末の90.3%から2.8%ポイント改善し、直近7月末時点で93.1%となっております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

好調な業績を維持し、安定配当を目指す

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	通期
2024/3期 予想	10円	10円	20円
2023/3期 実績	0円	20円	20円

2022/3期 実績	0円	0円	0円
2021/3期 実績	0円	0円	0円
2020/3期 実績	10円	10円	20円

配当予想につきましては変更ございません。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

1-1. 連結損益計算書 概要

婚礼事業計画通り 宿泊・法人宴会等 計画を上回る進捗

単位：百万円 (%:売上高比)	2024/3 Q1実績	前年同期 実績	増減
売上高	11,088	11,512	-424
■国内ウェディング事業	10,821	11,371	-549
TRUNK(HOTEL)	1,198	1,054	+143
■その他	266	140	+125
売上総利益	7,366 66.4%	7,470 64.9%	-103 +1.5pt
販管費	6,416 57.9%	5,880 51.1%	+536 +6.8pt
営業利益	949 8.6%	1,590 13.8%	-640 -5.2pt
経常利益	826 7.5%	1,485 12.9%	-659 -5.4pt
親会社株主に帰属する 四半期純利益	505 4.6%	3,363 29.2%	-2,857 -24.6pt
EBITDA	1,348	2,013	-665

前年差異要因

- 売上高
 - 前年比 -424百万円
 - ✓ 婚礼取扱組数 -308組
 - ・長期化したコロナ禍の受注低調による余波
 - ・昨年（2023/3期）実績は、一昨年前からの挙式日延期による一時的な組数増があったため
 - ✓ 婚礼単価 +137千円
 - ✓ 婚礼運営受託事業、ホテル事業、その他（旅行、法人宴会等）の増加
- 販管費
 - 前年比 +536百万円
 - ✓ 受注残組数増加のため、積極的営業投資
 - ✓ 合理化したコスト構造は維持
- 当期純利益
 - 前年比 -2,857百万円
 - ✓ 前年（2023/3期）コロナ補助金 250百万円計上
 - ✓ 前年（2023/3期）減資に伴う繰延税金資産繰入
法人税等調整額▲1,687百万円計上
- * EBITDA
 - 営業利益 + 償却費

それでは、連結の決算の概要をご説明いたします。まずはPLの状況です。

売上高 110 億 8,800 万円、売上総利益 73 億 6,600 万円、販売管理費 64 億 1,600 万円、営業利益 9 億 4,900 万円、経常利益 8 億 2,600 万円となりました。

期初の業績予想からご説明しております通り、今期は取扱組数が前年より約 300 組少ない影響で、前年同期比約 4 億円減少しております。先々の受注増に向けた広告などの投資により、販管費は約 5 億円増加、結果として営業利益、経常利益は約 6 億円の減益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は 5 億 500 万円。前年同四半期は減資に伴う繰延税金資産の回収可能性の見直しを行ったため、四半期純利益は 17 億 6,100 万円増加しており、その反動のため減益幅が大きくなっております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

婚礼単価 伸長

単位：百万円 (%:売上高比)	2024/3 Q1実績	前年同期	
		実績	増減
売上高	10,821	11,371	-549
直営店婚礼 (TRUNK含)	9,694	10,457	-762
■取扱組数 (組) (*1)	2,531	2,839	-308
■平均単価 (千円) (*2)	3,818	3,681	+137
■平均人数 (人) (*2)	58.0	55.1	+2.9
コンサルティング	310	288	+22
■取扱組数 (組) (*3)	501	369	+132
宿泊、レストラン、等	816	625	+190
売上総利益	7,235	7,386	-151
	66.9%	65.0%	+1.9pt
営業利益	1,421	2,072	-651
	13.1%	18.2%	-5.1pt

経年推移



(*1) 取扱組数は、挙式のみ（披露宴実施無）の施行組数を含み算出
 (*2) 平均単価、平均人数は、挙式のみ（披露宴実施無）の施行組数を含み算出
 (*3) ホテル婚礼運営受託、レストラン婚礼、オートフルサービスウェディングの取扱組数計

*国内ウェディング事業は、㈱T&G ㈱TRUNK ㈱Dressmore ㈱GENTLE

国内ウェディング事業に関して、より詳細にご説明いたします。

当セグメントの売上高は 108 億 2,100 万円、取扱組数は先ほど申し上げました通り、前年同期比 308 組少ない 2,531 組、単価は平均人数が 2.9 名増加をし、前年同期比 13 万 7,000 円増の 381 万 8,000 円となりました。

今期の取扱組数が減少している理由は 2 点あります。1 点目、ウェディング事業は申し込みから施行まで約半年から 8 カ月間のリードタイムがあり、現在の取扱組数はコロナ禍での問合せの減少により、受注が低迷していた影響があるためです。

2 点目、前年は 2021 年から挙式日変更されたお客様の婚礼が一時的に増加をしていたためです。

一方で、右のグラフにあります通り、婚礼単価は堅調に増加をしております。

売上総利益は、前年同期比 1 億 5,100 万円減の 72 億 3,500 万円、営業利益は、前年同期比 6 億 5,100 万円減の 14 億 2,100 万円となっております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

安定した現預金水準を維持

単位:百万円	2023/3末	2023/6末	増減	主な増減要因
流動資産	17,281	14,216	-3,065	■現金及び預金 -3,069百万円 ・ 2023/3期 第4四半期の修繕投資の一時的支出 ・ TRUNK(HOTEL) YOYOGI PARK 建築関連支出 ・ 借入金返済
現金及び預金	12,527	9,458	-3,069	
固定資産	37,953	38,319	+365	
有形固定資産	27,112	27,451	+339	
無形固定資産	226	232	+5	
投資その他資産	10,614	10,634	+20	■有形固定資産 339百万円 ・ ホテル開業 建設仮勘定
資産計	55,235	52,535	-2,699	

連結 BS はご覧の通りです。

資産の部は、計画的に借入の返済を行っていること、また、TRUNK(HOTEL)の進展のための建築関連の支出があることから、現預金が30億円ほど減少しておりますが、通常の資金繰りに支障のない現預金水準を維持しております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

1-4. 連結 貸借対照表<負債・純資産の部>

自己資本比率 30%台まで回復

単位:百万円	2023/3末	2023/6末	増減	主な増減要因 ■有利子負債 -897百万円 ✓ 長期借入金 -1,203百万円
負債合計	39,481	36,630	-2,851	
流動負債計	15,290	13,596	-1,694	
短期借入金	1,410	1,925	+515	
(1年以内) 長期借入金	5,447	5,238	-208	
固定負債計	24,191	23,034	-1,157	
長期借入金	19,621	18,417	-1,203	
純資産計	15,753	15,905	+152	
負債・純資産計	55,235	52,535	-2,699	
有利子負債	26,478	25,581	-897	
自己資本比率	28.5%	30.3%	+1.8pt	

13

負債・純資産の部は、借入金返済の結果、有利子負債が減少し、自己資本比率は 30.3%まで回復してまいりました。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

リニューアル告知後 受注数155.4% 下期も2店舗 リニューアル予定

■ リニューアル効果

上期中に完成予定の3店舗の受注数増加。
2023/3期 同時期比 155.4%



*2024/3期 上期中にリニューアル完成した3店舗の合計
*2022/4月-2022/7月の受注数合計を100%とした場合の
2023/4月-2023/7月の受注数合計をパーセンテージ表示



ここから、2024年3月期の重点施策の進捗をご説明させていただきます。

重点施策の一つであるリニューアル効果に関する進捗報告です。

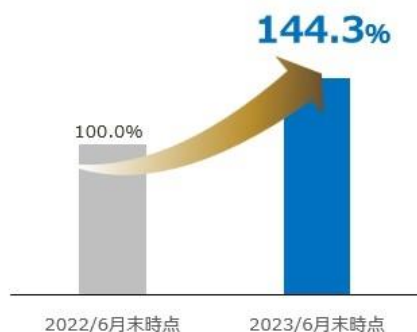
上期中に完成予定の3店舗に関しては、各種ウェディング媒体誌で告知した後、新規受注数が前年の155.4%と大幅に伸びております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

婚礼運営受託 提携先増加に伴い、受注残組数も伸長

■ 婚礼運営受託 受注残組数前年同時期比



* 2022/6月末時点の婚礼運営受託施設（他社ホテル）の「受注残組数」を100%とした場合の2023同時期の「受注残組数」のパーセンテージをグラフ表示
* 対象店舗：2022/6月末時点 2店舗 2023/6月末時点 5店舗

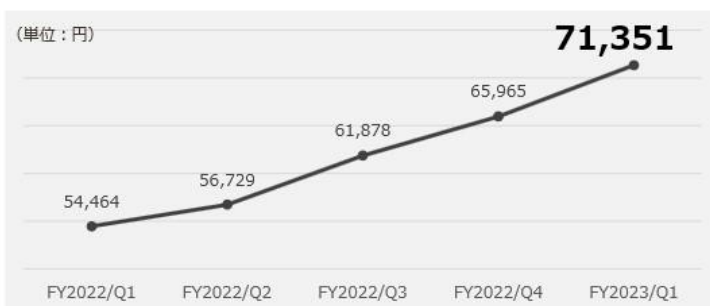


婚礼運営受託に関しても、お手伝いさせていただく施設数の増加に伴い、受注残組数も前年同期比144.3%と増加しております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

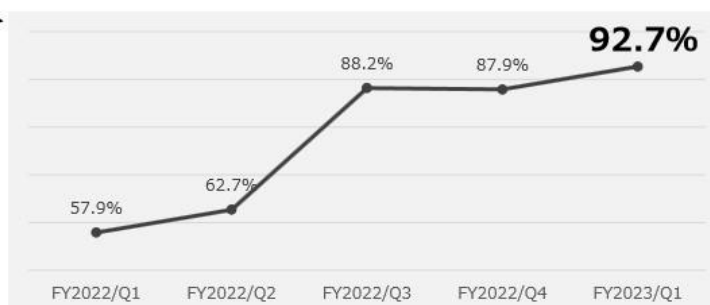
レベニューマネジメントにより 高い稼働率・ADRを維持



◀ TRUNK(HOTEL) CAT STREET : ADR推移



TRUNK(HOTEL) CAT STREET : 稼働率推移▶



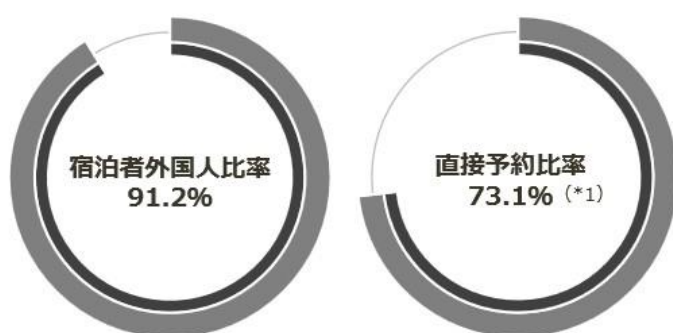
TRUNK(HOTEL)は、稼働率、客室単価ともに非常に好調で、ADR が 7 万円を超えました。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

外国人比率・直接予約比率も高水準を維持

■ TRUNK(HOTEL) CAT STREET 2024/3期 Q1実績



(*1) 宿泊予約サイト=OTA (Online Travel Agent) 経由ではなく、
ホテルへ直接予約 (電話・メール等) をする顧客の比率

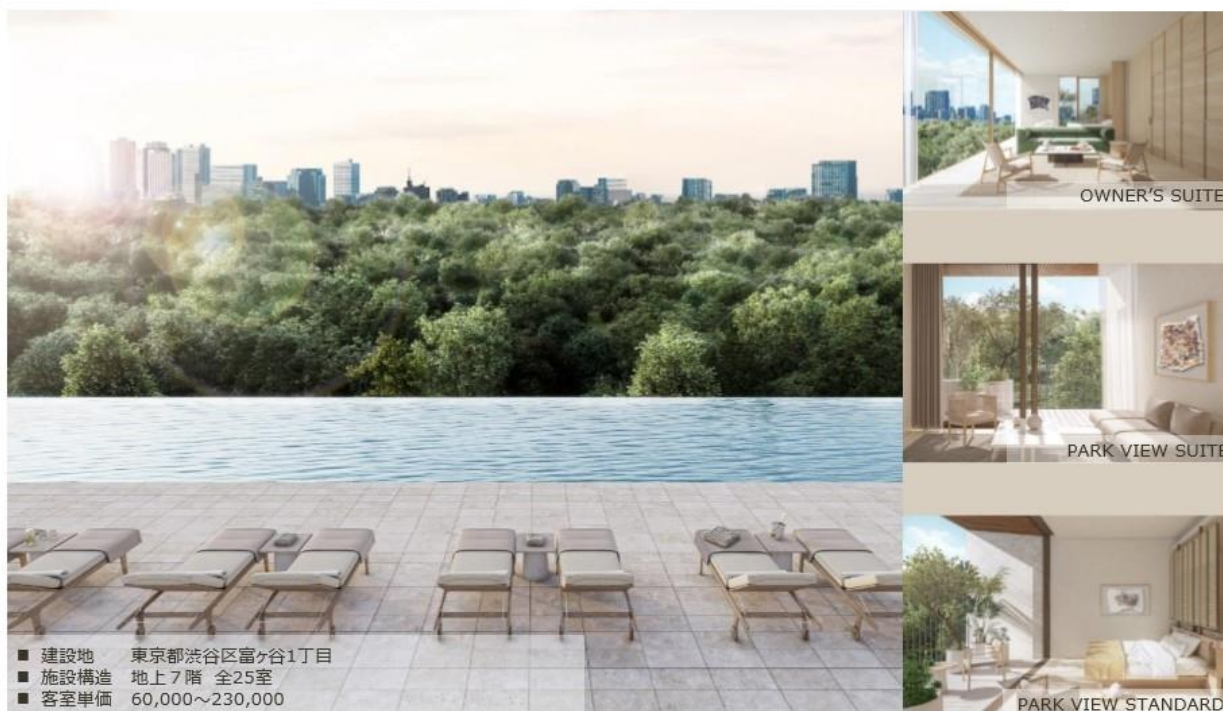


宿泊客の外国人比率および直接予約比率も、高い水準を維持しております。

サポート

日本	050-5212-7790	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasia.com

TRUNK(HOTEL) YOYOGI PARK 2023/9月 グランドオープン



TRUNK(HOTEL) YOYOGI PARK は9月にグランドオープン予定で、順調に進んでおります。既に客室予約も開始しております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

国内外の著名人の結婚式を手掛けてきた 「T&Gオートクチュールデザインチーム」へ 海外からの問い合わせ急増



最後に、トピックスをご紹介します。

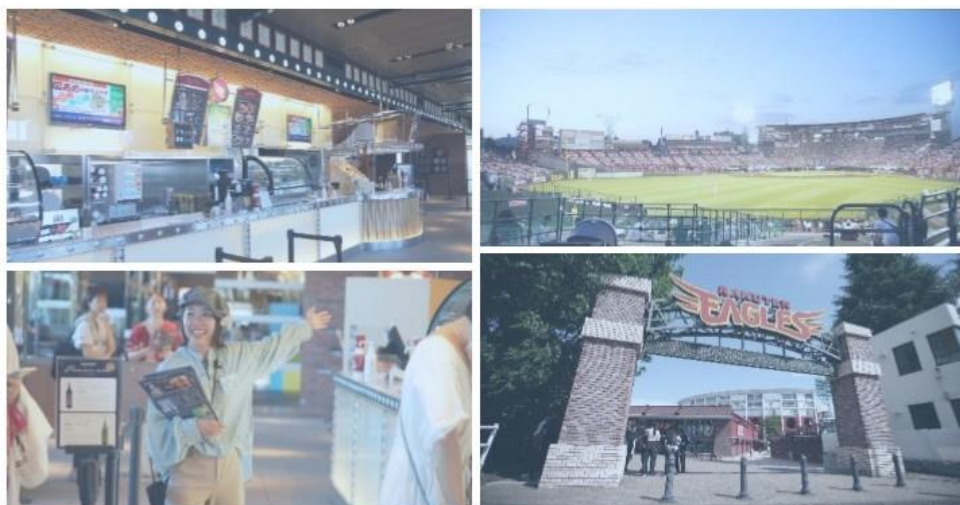
著名人の方々のウェディングを数多く手がけてきたオートクチュールデザインチームに、昨今、海外富裕層の方々からのお問い合わせが増えております。日本で結婚式をされたいというものや、施行と併せてウェディングフォトを希望される方など、さまざまです。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

東北楽天ゴールデンイーグルス スポンサー契約締結

「アーカンジェル迎賓館（仙台）」がオフィシャルスポンサー契約を締結
楽天モバイルパーク宮城内のスポーツラウンジ「EAGLES' NEST」の運営開始

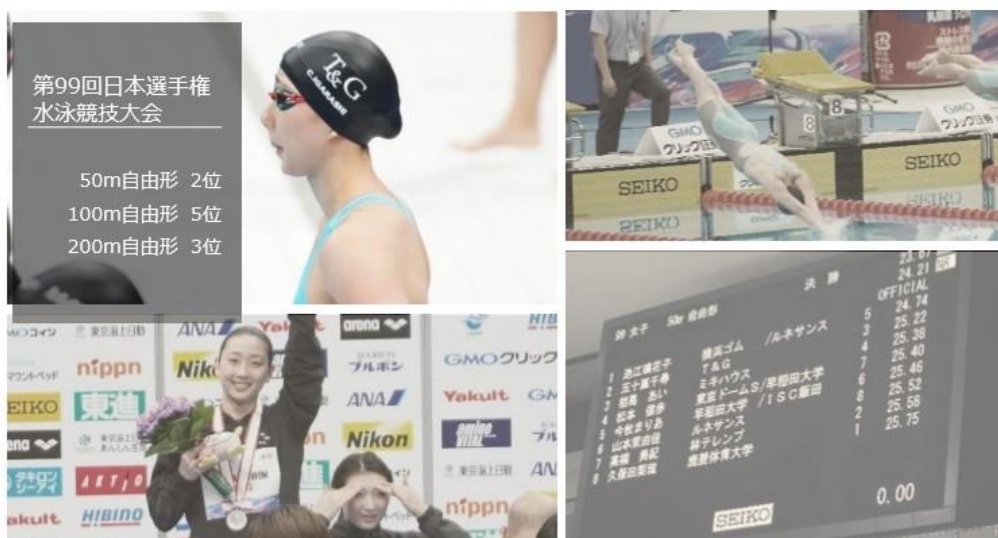


東北楽天ゴールデンイーグルス様と仙台の式場がスポンサー契約を締結いたしました。球場のスポーツラウンジで飲食の提供販売もさせていただいております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

五十嵐 千尋 (2018新卒入社) 世界選手権 日本代表選出



2018年に新卒で入社したアスリートアンバサダーの五十嵐千尋さんが、7月に行われた世界水泳選手権の日本代表に選出されました。

最後に、決算発表後、投資家の方々からいただいた代表的な質問に回答いたします。

一つ目の質問です。マーケット全体の婚姻件数が低迷し、市場環境が厳しい中で、受注が回復傾向にあるのは、どのような取り組みによるものか、という質問をいただきました。

決算説明の中でも申し上げました通り、広告出稿を積極的に行う以外にも、各個店で働く従業員が営業活動に集中できる環境を整えることに注力をしています。

例えば、従来、基本的な知識習得以外は、店舗内のOJTを中心として、新人の教育を実施していましたが、その多くの部分を、本社人事部門で集約をし、既存社員の業務負荷低減、教育の平準化を実現させるためのシステム構築に取り組んでいます。

他にも、さまざまな取り組みを通じて、結果として、コロナ前を上回る契約率を維持し、現在の受注回復状況につなぐことができております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

二つ目の質問です。新しいホテルの状況や、新店開発の状況はどうか、という質問をいただきました。

新店の富ヶ谷にオープン予定の TRUNK(HOTEL) YOYOGI PARK は、当初、秋口のオープンから少し前倒しをして、9月1日オープン予定で進めております。これは高稼働の状態でスタートする前に、サービスクオリティを高く保ち、ブランドを維持するための助走期間を設けるためです。

YOYOGI PARK は、当初想定していた客室単価を上回る価格で、現在もご予約をいただいております。お客様の期待値も非常に高いことが想定されるため、サービス品質のコントロールを重視しております。

神宮前の1号店と同様に、YOYOGI PARK もインバウンドのお客様がターゲットです。7月には、ニューヨークやロンドンに赴き、現地のメディア関係の方々に取材記事を書いてもらえるよう、プレゼンテーションを行ったり、実際に日本に視察に来てもらうためのプロモーションを行っております。

今回の YOYOGI PARK は客室数が25室と少し小規模なホテルではありますが、2027年に神戸三宮、同年に渋谷道玄坂と2店舗の開業を発表しており、どちらも100室前後と一定規模のホテルを予定しています。また、これら2店舗に続く同規模のホテルの出店を、今期中には決められるよう取り組んでおります。

好調な面、苦戦している面と、企業経営として様々な側面がありますが、皆様の信頼に応えられるよう、一つ一つ丁寧に進めてまいります。ご視聴いただきありがとうございました。

[了]

脚注

1. 音声不明瞭な箇所については[音声不明瞭]と記載

サポート

日本	050-5212-7790	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com



免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、当社は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。さらに、利用者が当社から直接又は間接に本サービスに関する情報を得た場合であっても、当社は利用者に対し本規約において規定されている内容を超えて如何なる保証も行うものではありません。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかなる投資商品（価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動している投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等）の情報配信・取引・販売促進・広告宣伝に関連して使用をしてはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて会員自身の責任で行っていただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者自身が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による本規約に基づく利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して会員が被った損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属します。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布（有料・無料を問いません）、ライセンスの付与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。

サポート

日本	050-5212-7790	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com

